



防災に「女性の声、視点」を

市内でも多数の被害が発生しました東日本大震災の後、全国の自治体で地域防災計画の見直しが行われています。未曾有の災害を目の当たりにし、防災や地域コミュニティに対する意識が変わった、という意見も聞かれます。

釧路市の地域防災計画についても、現在、主に浸水予測地域を中心に地域の皆様からのご意見を伺い、見直しを進めているところです。また、9月定例会市議会において「防災に女性の声、視点を取り入れるべきではないか」との質問があり、11月24日に釧路市女性団体連絡協議会との意見交換会を開催しました（意見交換会の概要は下記の通りです）。

今回のような大規模な災害が発生した場合、避難生活が長期にわたることが予想されます。その際、性別に関わらず、誰もが対等な立場で守られ、限られた環境の中で、それぞれの生活ができる限り有意義になるよう、日ごろから防災について、男性も女性も意見を言いやすい環境づくりが必要ではないでしょうか。また、日ごろから、お住まいの地域の避難場所をご確認いただき、家庭での備えについても、ご家族で十分に話し合ひましょう。



女性団体連絡協議会との意見交換会

【ご意見の概要】

- ・女性ゆえの避難所生活の大変さ、自助・共助・公助の確認、男女の連携、男女の役割固定化など課題はたくさんある。
- ・避難所では、女性は炊事をやるのが当たり前とされていたようだ。避難所は男性中心社会になっているようなので、女性、高齢者、障がい者などへの配慮が必要だ。
- ・防災会議の委員が39名で、女性が3名というのは少ない。
- ・避難所では授乳室、トイレ、更衣室を完備することの重要性や、避難所運営の仕切りが男性で女性の意見が聞き入れてもらえないことなどが盛岡の女性センターの方から報告されていた。

【市から】

- ・防災会議は、防災関係機関で構成する会議のため各機関の女性担当が増えない限り、女性の増員は難しい。
- ・市では長期にわたる避難所開設の経験がないので、ノウハウがない。避難所開設の図上訓練が道主催で1月に開催する予定となっている。決まったら案内するので、ぜひ参加して欲しい。

防災にも女性の視点を！！

釧路市女性団体連絡協議会 会長 平間 育子

テレビ画面に映される、広い体育館に設けられた衝立もない避難所生活を見て、あなたはどう感じられましたか？

宮城県のある避難所では、衝立の資材は届いたそうですが、男性リーダーの「ここはみんな家族だから衝立などいらんですよね」の一言に反対もできず、着替え等は布団の中で行ったそうです。

女性、障がい者、要介護者、高齢者が少しでも健やかに過ごすためにも、下記の整備を求めます。

避難所の運営マニュアルを準備しておく（仕切り、男女更衣室、男女別のトイレ、授乳室、女性のリーダー3割以上との明記、意見を出しやすい方法、外部からの点検、女性のニーズ調査など）災害時は、女性や子どもへの性暴力が増えることが予測されるので対策を考えておく（女性警察官の見回りなど）

避難所生活は、気を遣うのは女性側とか、食事作りも女性だからと、女性の役割が強化されがちなので、そうならないように点検が必要。

最後に、平時にできないことは非常時ではもっとできないとのこと。防災の視点で今一度考えてみませんか、男女平等参画を！！

釧路市男女平等参画推進条例施行記念講演会「妻が僕を変えた日」 開催報告

釧路市では、今年4月から釧路市男女平等参画推進条例（男女いきいき参画条例）を施行し、10月には、条例施行を記念して、また、「男女平等参画」をより身近に感じていただくために、標記講演会を開催しました。

講師の広岡守穂氏（中央大学法学部教授 / NPO推進ネット顧問）は、5人のお子様がいらっしゃる父親そして夫としてのご自分の経験を交え、わかりやすく男女平等参画について、お話しいただきました。



当日は、100名を超える方にご参加いただき盛況のうちに終了することができました。

講演会に参加いただいた方のアンケートから感想（概要）をご紹介します。

男女の考え方には、まだまだ大きな違いがあります。このような講演会により、市民の意識が変わっていけば男女平等参画の狙いが達成されていくものと思います。

自分育て、という言葉、パートナーとの関係などとてもためになった気がします。私は独身ですが、いつかパートナーができたとしたら、一緒に助け合っていきたいと思います。

男女平等参画について、すんなりと心に入るお話で、ぜひもっと多くの男性の方の参加が欲しかったと思います。あっという間の90分でした。

夫婦で参加ができたならよかったと思いました。

夫に聞かせたかった。

・・・そのほかにも、たくさんのご意見をいただきました。ありがとうございました。これからも男女平等参画について、講演会やこの通信等を通してわかりやすくお伝えしていきたいと思っています。

平成23年度DV防止講演会 みんなで気づく 家族の絆

日時 平成24年1月12日(木)

午前10時30分～午後0時30分

会場 釧路全日空ホテル 3階 万葉の間

講師 大沼 えり子氏

申込 平成24年1月10日(火)までにお申し込みください

託児希望の場合は、1月6日(金)午後5時まで

問合せ・申込先 釧路市こども支援課（TEL31-4204）、市民協働推進課（TEL31-4504）

参加無料

講師紹介

宮城県出身。2児の母。
宮城学院大学在学中にDJを始め、東京、仙台を中心にテレビ・ラジオなどでシンガーソングライター、DJパーソナリティとして活躍。結婚後、嫁ぎ先の割烹の若女将として仕事をこなしつつ、保護司として罪を犯した少年や成人の更生に尽力。

釧路市では、男女平等参画相談員による「男女平等参画相談」を行っています

・相談時間：月～金曜日（祝日・年末年始は除く）午前8時50分～午後5時20分

・相談内容： 男女平等参画に関する市の施策についての意見もしくは苦情
男女平等参画の推進を阻害すると認められるものについての申出
その他、男女平等参画の推進に関する相談

・相談場所：市役所2階 市民協働推進課・相談室

電話相談も受け付けます 男女平等参画相談電話 0154-61-5030

